

## 町長コラム

新たな世界へ  
～人間関係の考え方～



鈴木 勝

「許す」の語源は「ゆるめるから来ている」と本に書いてあった。当初、犯人の腕を縛った縄を緩めるものと考えたが、「自身の心を緩めるもの」だと知った。許さないことで一番つらいのは本人であると思う。しかし、「許す」は上から目線の言葉である。心理学者のアドラーは、平等に生きることを主張しており、人間の悩みのほとんどは、人間関係からくるものだという。人間関係では、相性の合う人が2割、普通に付き合える人が7割、どうしても相性が合わない人が1割だというのだ。

私たちは、相性の合わない1割の人とどう付き合うかに、かなりのエネルギーを消耗する。人を変えることはできない。自分自身が1割の人をどのように理解して受け入れて生きるかに、考えを変える必要があると思う。

しかし、考え過ぎると負のスパイラルに陥り、人間不信になりかねない。人は、全ての人から愛されることは不可能である。逆を言えば、全ての人から嫌われているわけでもない。自分を受け入れてくれる人は必ずいるので、臆することなく、新たな世界に船を漕ぎ出そう!

## 松伏町消費生活センター 情報

### ネット通販の偽サイトに気を付けて!

「インターネット通販で『偽サイト』と分からず注文し代金を支払ったのに商品が届かない」等の被害が増えています。代金を取戻すのは困難です。SNSやネット上の広告から偽サイトに誘導されるので注意しましょう。

#### 事例1

ネットで検索した大手メーカーの通販サイトでソファが大幅に値下げされていた。カードで購入したが商品が届かず通販サイトも閉鎖され偽サイトだと分かった。カード会社には「返金できない」と言われた。

#### 事例2

SNSの広告に海外ブランドの時計が安価で表示されていた。注文し通販サイトから指定された銀行口座に振り込んだが商品が届かない。サイトに連絡がつかない。

#### 消費者生活センターからのアドバイス

以下を参考に、偽サイトでないか注文前に要確認!

- ①サイトのURL、日本語の字体・文章、サイト内のリンクがおかしい
- ②販売価格の大幅値下げ
- ③事業者住所・電話番号の記載が無い、もしくは虚偽
- ④連絡方法が問合せフォームかフリーメールのみ
- ⑤支払方法が「クレジットカード」「前払い銀行振込」「代引」等と限定され、選べない

偽サイトに注文した、又は不安に思うことがあれば消費生活センターにご相談ください。

### ひとりで悩まず すぐ相談!

消費者ホットライン

188 局番なし

又は

松伏町消費生活センター

☎984-7208

## えせ同和行為を排除しましょう — 埼玉えせ同和行為対策強化月間 —

本町を含む埼玉12市町では、毎年4月を「埼玉えせ同和行為対策強化月間」と定め、部落差別に対する正しい理解の妨げとなっている「えせ同和行為」の排除を呼びかけています。

### 「えせ同和行為」とは

部落差別の解消を口実に、個人、企業、行政機関などに対して「図書等物品購入の強要」や「寄附金・賛助金の強要」など、不法・不当な行為や要求をすることです。

このような行為は、要求を受けた人が被害に遭うだけでなく、部落差別に対する誤った認識を植えつけ、新たな偏見や差別意識を生む要因となり、部落差別解消の大きな阻害要因となる許されない行為です。

### えせ同和行為は断固拒否しましょう

えせ同和行為の要求に応じる必要はありません。その場しのぎの安易な対応は、かえって相手につけ込まれます。終始、毅然とした態度で断固拒否し、えせ同和行為を排除しましょう。

### 部落差別に対する正しい理解を深めましょう

部落差別とは、被差別部落に「住んでいる」あるいは「生まれた」ということを理由とした不合理な偏見により、結婚や就職、日常生活などの面で差別を受け、基本的な人権が侵害されるという、日本の歴史の中で生み出され、現在もなお存在する我が国固有の重大な人権問題です。埼玉12市町では「部落差別の解消の推進に関する法律」や「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」を踏まえ、部落差別に対する正しい理解が図られるよう、人権教育・啓発活動を推進しています。



法務省：えせ同和行為を排除するために

問い合わせ 企画財政課 ☎991-1815 教育文化振興課 ☎991-1873